

夏休みの過ごし方

保護者 各位

那覇市立石嶺小学校
校長 大村 朝彦
(公印省略)

1, 夏季休業の意義

- (1) 児童の自主的、創造的な実践活動の機会である。
- (2) 心身の必要な休養と健康保持の生活態度を育成する。
- (3) 地域や子ども会等との諸行事に積極的に参加させて社会性を育てる。
- (4) 家庭の一員としての自覚を高め、その役割を果たす。
- (5) 学校で経験できない教育活動を体験させる。

2, 夏季休業中の実践指導

(1) 1日の計画表作成・実施について

- ① 計画的に「夏休み」を過ごせるよう、保護者と子どもが相談しながら1日の主なスケジュールを作成しましょう。
- ② 1日の計画がしっかり守られるよう、保護者は子どもの生活のようすを見守り、励ましましょう。

(2) 起床と朝の活動の奨励

- ① 午前6時をめやすに早起きの習慣を身につけましょう。
- ② 朝のあいさつを習慣付けましょう。
- ③ 計画した時刻に起き、寝具の片付けや清掃、家庭の仕事を進んで手伝いましょう。

3, 家庭学習について

- (1) 朝・夕の涼しい時間に勉強しましょう。
- (2) 夏休みの宿題や家庭学習は、計画的に進めましょう。
- (3) これまでに習った漢字や算数のプリントをおさらいし、苦手な単位については、繰り返し、復習しましょう。

4, 遊びについて

- (1) 路上遊びはしない、道路への飛び出し等、特に気を付けましょう。
- (2) 携帯電話を使っのメールやライン、インターネット掲示板への書き込み等「ネットによるいじめ」や「トラブル」が社会問題となっているため、各家庭でのルールをしっかりと決め、目的以外の使用をしないようご協力をお願いします。
- (3) 自転車の安全な乗り方(安全点検[ブレーキ・ライト・車輪・ハンドル等]、走行ルール、安全な場所)を守りましょう。

【裏面参照】